

六人家族

T . I

二年前の夏に、ぼくのお兄ちゃんは交通事故で亡くなりました。六人家族が五人になりました。姿は見えなくなりましたが、心の中ではいつも六人家族です。

六人である毎日が当たり前で、楽しい毎日でした。家族ってとても大切で、だれか一人でもいなくなることは、さびしくて悲しいことです。お兄ちゃんが生きていたら、一緒にゲームして一緒にごはんを食べたり、遊園地に行ったりしたいです。でも、もうどれも一緒にできません。今年の夏「生命のメッセージ展」というのに、お兄ちゃんの等身大パネルがたん生しました。ぼくのお兄ちゃんは全国の人に生命の大切さをうったえる活動をするそうです。ぼくは、お兄ちゃんってすごいなと思いました。

ぼくたちは、そんなお兄ちゃんが好きで、いつまでもぼくたちは、お父さん・お母さん・お姉ちゃん・お兄ちゃん・ぼく・いもうとの六人家族で生きていきたいです。